

# 屋外広告物の 許可申請手続きについて

令和 6 年 2 月

豊橋市役所  
都市計画課

### 【許可期間】

1年又は3年。簡易なものは3か月。

### 【事前確認】

「豊橋市屋外広告物条例」及び「豊橋市屋外広告物条例施行規則（以下、「規則」という。）」をご確認ください。

- ☛用意するもの： 設置予定地の住所、設置予定の図面
  - ☛広告物の設置予定場所が許可区域か禁止区域か、面積によっては申請が必要か 等
- ホームページ

<https://www.city.toyohashi.lg.jp/13441.htm>

豊橋市 屋外広告物 検索



○都市計画部 都市計画課 景観グループ 屋外広告物担当

電 話 0 5 3 2 - 5 1 - 2 6 1 6

F A X 0 5 3 2 - 5 6 - 5 1 0 8

メール toshikeikaku@city.toyohashi.lg.jp

### 【注意事項】

広告物のしゅん工日より許可期間開始とするため、余裕をもって申請をしてください。  
なお、手続きには1～2週間かかります。

# 許可申請について

## ＜ 新規申請の場合 ＞

### 1. 申請書の作成

各2部（正副）必要です。[規則第2条]

- ・屋外広告物許可申請書（様式第1）
- ・位置図（（地図など、広告物を設置する場所が分かるもの）  
※広告板及び広告塔においては、敷地境界線からの位置を明示すること。
- ・形状、寸法及び構造に関する仕様書（縦横の寸法が分かり、面積算出式を記入したもの）  
構造図（基礎の構造、材質、建築物への取り付け方法等が分かるもの）  
屋外広告物安全点検確認書（様式第10）
- ・彩色広告面模写図
- ・周辺現況カラー写真
- ・その他必要な書類  
建築物を利用する広告物にあつては、建築物の立面図等  
自家用広告物にあつては、既存の広告物の表示面積、種類等に関する書類  
その他市長が必要と認める図書（道路占用許可書の写し等）

### 2. 申請書の提出

申請書類2部（正副）を持参又は郵送で提出してください。手続きには、1～2週間かかります。なお、後日、許可書の郵送交付を希望される場合は、返信用封筒もご用意ください。

郵送先 〒440-8501  
愛知県豊橋市今橋町1番地  
豊橋市 都市計画部 都市計画課 景観グループ 屋外広告物担当

### 3. 手数料の納付

申請書を提出後、豊橋市から納入通知書が送付されます。指定金融機関で手数料を納付してください。

### 4. 許可書の受領及び許可証票の貼付

申請が許可され、手数料の納付が確認されたら、豊橋市から許可書（副本）が1申請につき1部、許可証票が1物件につき1部送付されます。許可書は保管し、許可証票は物件に貼付してください。許可証票においては、物件が複数ある場合、一番見えやすい位置に貼付してください。

---

## < 更新申請の場合 >

### 1. 更新通知

許可期間満了の約2か月前に豊橋市から更新通知が送付されます。満了の14日前までに申請してください。

### 2. 申請書の作成

前回の許可書をもとに、各2部（正副）作成します。[規則第13条]

- ・屋外広告物許可申請書（様式第1）
- ・許可期間満了の3か月以内に点検し、確認した屋外広告物安全点検確認書（様式第10）
- ・その他市長が必要と認める図書（道路占用許可書の写し等）

### 3. 以下、新規申請の場合と同様

---

## < 変更・改造の場合 >

### 1. 申請書の作成

各2部（正副）作成します。[規則第13条]

- ・屋外広告物許可申請書（様式第1）
- ・変更又は改造の前後を比較できる設計書（仕様書、図面等）
- ・建築物を利用する広告物にあつては、建築物の立面図等
- ・その他市長が必要と認める図書（道路占用許可書の写し等）

変更：表示内容、意匠、位置を変えること  
改造：形状を変えること

### 2. 以下、新規申請の場合と同様

---

## < 除却・滅失の場合 >

### 1. 除却届の作成、提出

1通、持参又は郵送で提出してください。提出 [規則第16条]

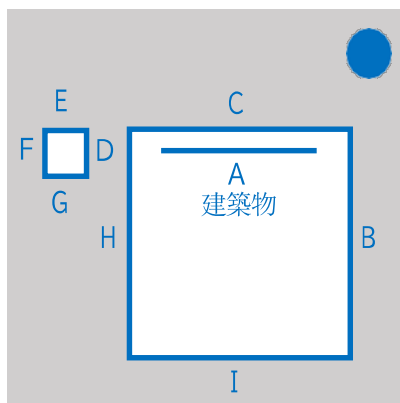
- ・屋外広告物除却・滅失届 [様式第11]

## 面積算出の種類

◆最大可視面積 申請物件の表示面積が、最も見える位置から見た面積

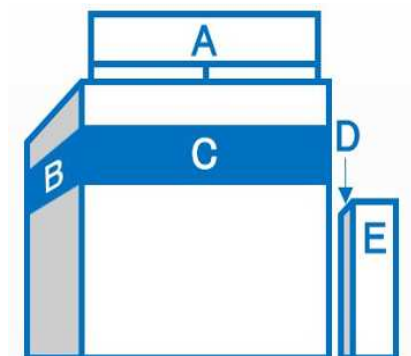
● の位置からが、  
一番多く広告物が見える

上空から見た図

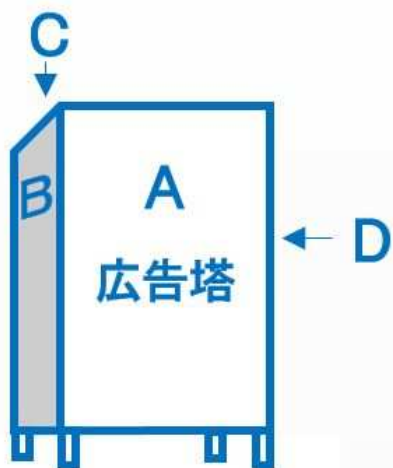


$A+B+C+D+E$  = 最大可視面積

※同時に見えない F G H I は除く

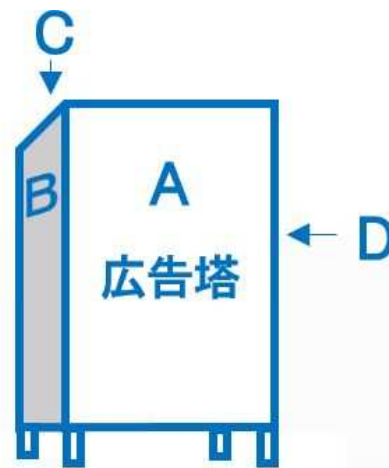


◆表示面積 面積すべて



$A+B+C+D$  = 表示面積

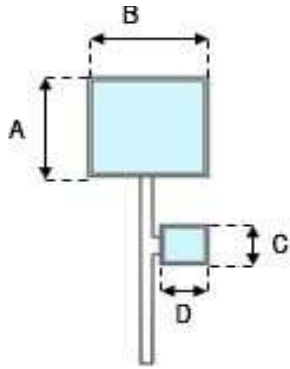
◆可視面積



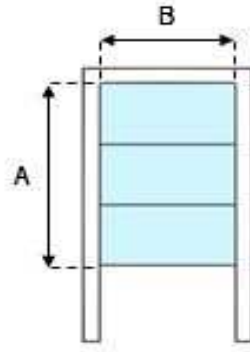
$A+B$  = 可視面積

# 面積算出の方法

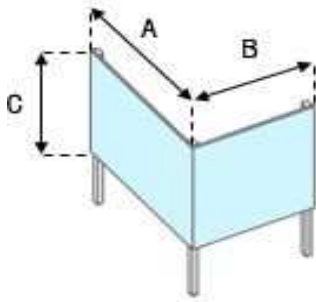
## ◆表示面積



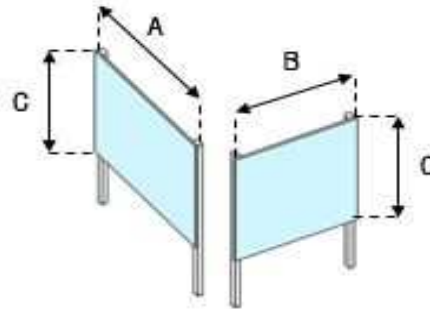
$$\text{表示面積} = AB + CD$$



$$\text{表示面積} = AB$$

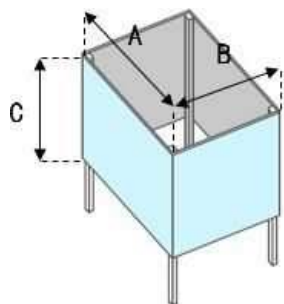


$$\text{表示面積} = (A+B)C$$



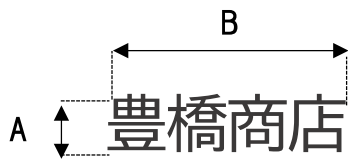
$$\text{表示面積①} = AC$$

$$\text{表示面積②} = BC$$



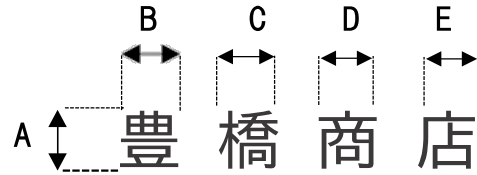
$$\text{表示面積} = (A+B)C$$

◆壁面広告の文字や記号



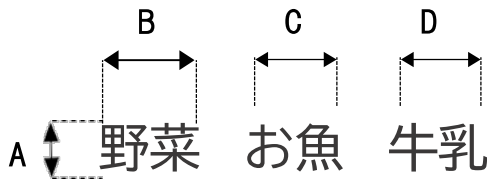
文字と文字の間が一文字以上空いていない場合

可視面積 =  $AB$

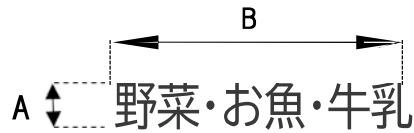


文字と文字の間が一文字以上空いている場合

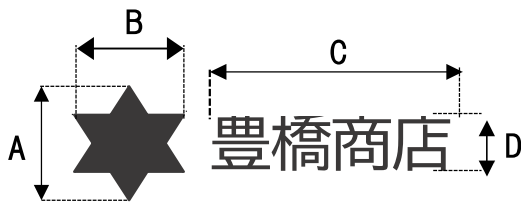
可視面積 =  $(B+C+D+E)A$



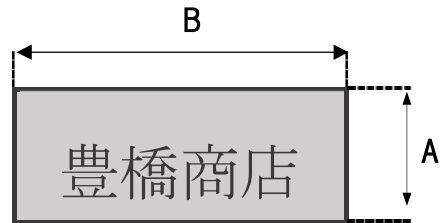
それぞれの文字の意味が異なる場合  
可視面積 =  $AB + AC + AD$



それぞれの文字の意味が異なるが、一体の広告物であると認められる場合  
可視面積 =  $AB$

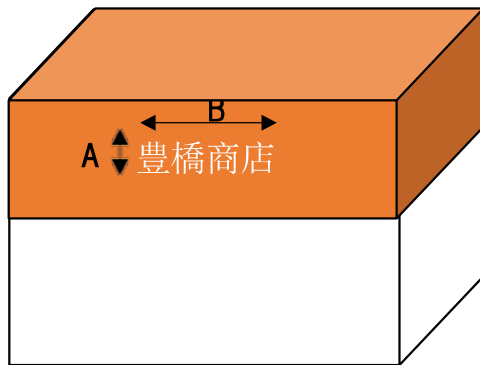


異なる大きさの文字が含まれる場合  
可視面積 =  $AB + CD$



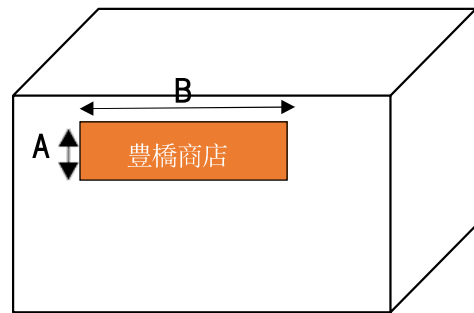
文字の後ろが建築物の壁面と異なる色や素材で目立たせてある場合

可視面積 =  $AB$



文字の後ろが建築物の壁面と異なる色の場合であっても、その色が建築物の意匠とみなせる場合(壁面を帯状に塗装等)は文字部分のみで面積を算定する

可視面積 =  $AB$



の壁面に異なる素材等を屋外広告物の表示のために取り付けている場合は、板面全体を面積として算定する

可視面積 =  $AB$

可